

いたばしの文化

発行：板橋区文化団体連合会 会長：川口 雅敏 編集：板橋区文化団体連合会広報部



第58号

CONTENTS

題字：板橋区長 坂本 健

- 02 文化連ニュース
- 03 令和6年度板橋区民文化祭
- 04・05 文化を楽しむ暮らし
- 06 いたばしを伝える
- 07 文化コラム
- 08 板橋温故知新

会長挨拶

板橋区文化団体連合会会長 川口雅敏



板橋区文化団体連合会はおかげさまで昨年創立50周年を迎えました。文化連は、今後も皆様を足運んでいただける、また気軽にご参加いただける区民文化祭をめざして参ります。

今年はおリンピック・パラリンピックがパリで開催され、スポーツは大いに盛り上がりました。その勢いを借りながら、文化芸術の祭典である区民文化祭を盛り上げ、若い人達にも参加していただける文化連にしていきたいと思っております。そして、60周年、またその先の70周年へ向けて、好スタートを切っていきたいと思っております。引き続き、文化連の活動にご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

区長挨拶

板橋区長 坂本健



昨年、板橋区文化団体連合会は半世紀という大きな節目を迎え、今年から、また新たな気持ちで文化芸術活動に勤しんでおられることと思います。

区民文化祭を始めとして区の様々な事業にご協力いただき、永年に亘って区の文化芸術振興を支えてくださっている文化連の皆様は「文化」のかがやくまち「板橋」の実現に欠かせない存在です。

これからも、文化連の皆様の益々のご活躍を期待するとともに、区といたしましても皆様の活動を全力で支援してまいります。今後とも、板橋区の文化芸術の発展のためご協力を賜りますようお願い申し上げます。

〔作品名〕
文を以て常に友に會し
惟れ徳自ら鄰を成す

〔氏名〕
坂本 健 (板橋区長)



令和4年度 板橋区庁舎ギャラリー展示作品 (区ホームページに掲載)

【解説】
論語にある「自ら関わっていく人間関係を創って社会に貢献する」という坂本区長の意志が格調高く温かみのある作品に昇華し、落款も見事です。優品と思います。(評：前田惣遠)



出沒!
区民まつり
区民まつりに参加する文化連団体紹介

郷土芸能団体連合会

- 国指定無形民俗文化財**
- 赤塚諏訪神社田遊び保存会
 - 徳丸北野神社田遊び保存会
- 区指定無形民俗文化財**
- 徳丸北野神社獅子舞保存会
 - 赤塚諏訪神社獅子舞保存会
 - 神田流神明囃子保存会
 - 徳丸四ツ竹踊り保存会
 - 大門四ツ竹踊り保存会
 - 相模流萩原由郎社中
 - 成増里神楽保存会
 - 大門餅つき保存会
- 以上の10団体で組織しております。

遊座 大山商店街
板橋区大山東町四六五
〇三(三九六)七〇〇八

秀月堂 季節の和菓子

板橋区茶華道連盟推薦

ぶらり、いたばし
まちあるき・イベント・グルメ情報は板橋区観光協会HP!

株式会社 長太郎不動産
Best choice for your life
東京都板橋区成増3-23-5
3930-0002(代)
www.choutarou.co.jp
成増・高島平・蓮根・本蓮沼・大山・平和台
春日町・光が丘・和光市・川越・若葉・坂戸



10月の催し		
催し	日程	会場
区民書道展	10月3日(木)~6日(日)	区立美術館
いけ花展	10月5日(土)・10月6日(日)	区立文化会館 大会議室
お茶会	10月5日(土)・10月6日(日)	区立文化会館 茶室・和室
区民手打ちそば体験講座1回目	10月5日(土)	志村コミュニティホール
バレエ&ダンス秋の祭典	10月6日(日)	区立文化会館 大ホール
美術家作品展	10月9日(水)~13日(日)	区立美術館
日本趣味のつどい	10月13日(日)	区立文化会館 小ホール
日本民謡のつどい	10月13日(日)	区立文化会館 大ホール
区民美術展	10月16日(水)~10月20日(日)	区立美術館
阿波おどり大会	10月19日(土) 区民まつり参加	区立グリーンホール前道路
書家作品展	10月23日(水)~27日(日)	区立美術館
区民俳句大会	10月26日(土)	区立文化会館 大会議室
詩のつどい	10月27日(日)	区立文化会館 大会議室
吟詠剣詩舞区民のつどい	10月27日(日)	区立文化会館 小ホール

11月の催し		
催し	日程	会場
日本舞踊のつどい	11月3日(日・祝)	区立文化会館 大ホール
演劇のつどい	11月9日(土)・10日(日)	区立文化会館 小ホール
合唱のつどい	11月10日(日)	区立文化会館 大ホール
謡曲と仕舞のつどい	11月10日(日)	区立文化会館 和室
珠算競技大会	11月17日(日)	成増アクトホール
小倉百人一首大会	11月17日(日)	区立文化会館 和室
三曲のつどい	11月17日(日)	区立文化会館 小ホール
区民囲碁大会	11月17日(日)	区立グリーンホール 1階ホール
秋の歌謡まつり	11月17日(日)	区立文化会館 大ホール
民謡のつどい	11月23日(土・祝)	区立文化会館 大ホール
区民手打ちそば体験講座2回目	11月23日(土・祝)	志村コミュニティホール
ITABASHI音楽のつどい	11月24日(日)	区立文化会館 大ホール

お問い合わせ

板橋区文化団体連合会事務局
☎ 3579 - 3321

最新情報はこちらから

板橋区公式
ホームページ
<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bunka/bunka/event/1052837/index.html>



板橋区文化・国際交流財団
ホームページ
<https://www.itabashi-ci.org/cul/joins/kuminbunkasai.html>

吟詠剣詩舞道連盟 五訓

- 一、詩を吟じて心身の健康に努めよう
- 一、詩を吟じて明るく楽しく元氣よく
- 一、詩を吟じて青少年の育成に努めよう
- 一、詩を吟じて心豊かな社会づくりに努めよう
- 一、詩を吟じて幸せな人生を楽しましよ

神田流 弥生囃子保存会

楽しみながら多くの仲間と
地域社会に
貢献してみませんか



丸山 3955-6985



板橋区合唱連盟

- 連盟行事
- ♪ 合唱フェスティバル(6月)
 - ♪ 区民文化祭合唱のつどい(11月)

加盟団体募集中

木村 03-3934-6235

板橋珠算教育連盟

日本のミライへ



新しい趣味を始めることは伝統文化を再認識したり人間関係を広げることにつながります。当コーナーでは趣味を通じて日々を充実させた方や文化活動に邁進されている方を紹介します。

吟行会作品の紹介
溜池のきらつく水面夏に入る
古民家の庭にゆうたり鯉鱈
資料館甲冑飾りし端午かな
絵の中の江戸の景色は長閑なり
万葉の小道いつびきの天道虫
ゆりの木の花や高きに清々し
（吟行会は毎月第一土曜日の予定）



吟行会作品の紹介
溜池のきらつく水面夏に入る
古民家の庭にゆうたり鯉鱈
資料館甲冑飾りし端午かな
絵の中の江戸の景色は長閑なり
万葉の小道いつびきの天道虫
ゆりの木の花や高きに清々し
（吟行会は毎月第一土曜日の予定）

文化を楽しむ暮らし



阿波踊りブーム、復活の兆し!?

阿波 坂本恒男

日本三大盆踊りの一つ「阿波踊り!」。本場は徳島県ですが、誰でもがすぐに踊れることから日本各地へと阿波踊り大会が広がりました。板橋区でも、阿波踊り全盛期は区内18地区の連のほか、各金融機関連など30近い連が区内彼方此方の商店街で踊るほど活況を呈し、シーズン中は各連員引つ張りだこで、大汗かいた着物を一晩で洗い乾かし翌日に着ることも多々ありました。昨今の区内阿波踊り大会は、板橋区民まつりと農業まつり、そして成増阿波踊り大会の3大会でした。ここに、今年から高島平の「高一中央通り商店会阿波踊り大会」が復活!我が協会も全面協力で盛り上げました。

「手を上げて、足を上げれば阿波踊り」、2拍子のリズムで老若男女誰でもが楽しく踊れる、阿波踊りを是非体験しましょう。今年も、板橋区民まつりでは一般参加の踊り手を募集します。また、各連とも常時新しい仲間を募集中です。

参加自由の吟行会

俳句 上田桜

板橋区文化団体連合会所属の俳句連盟ではない月一回の吟行会を実施しています。五月の吟行会の参加者は九名でした。西高島平駅に午前十時半に集合。今回の目的地の赤塚溜池公園方向へと歩を進め、途中の真つ赤なブラシの木の下で写真を撮ったり溜池に到着。溜池では男の子が父親と一緒に魚釣りを楽しんでいたのが印象的でした。一行は郷土資料館の中や古民家を熱心に見学したあとは、隣

ハモる楽しさをあなたと!

合唱 高橋利宏



サンシテイ混声合唱団主催の合唱講習会(2024、4/6、6/1)のキヤッチフレーズです。発声の基礎からハーモニーの楽しみまで、合唱は初めてという人も楽しく声を出しています。実働団員二十名弱に十二名の講習会参加者があって、6月の合唱フェスティバルで成果を発表しようという意気込みです。何人が正式な団員として残ってくれるでしょうか。

混声は再来年で結成四十周年。「四十周年記念コンサート」を実現すべく練習曲を溜めています。今なら間に合いますよ。あなたもお仲間になりませんか。

大学でガラス工芸を学んだ後

区民美術展 田中有貴



大学でガラス工芸を学んだ後、ワーキングホリデーで渡仏。その時何かガラス関連のことがしたいと思いき着いたのがスタンドグラスでした。現地の教会などで本物に触れると共に、学んでいくうちに楽しさにはまり、以後15年ほど続けています。

謡曲の楽しみ

謡曲 大倉征俊

大学を出て社会人になった時、何か一生続けられる趣味を持とうと思いました。書棚に母が若いころ習っていた観世流の謡本を見つけた。読んでみると「面白い、謡をやってみよう」となりました。幸い職場の近くに稽古場のある能楽師に就くことができ、1972年10月に月3回の稽古を始めました。爾来、よい師にも恵まれ今日まで月3回の稽古も続けています。



50年以上続けられるのは、以下の楽しみがあるからだと思えます。【学びの楽しみ】謡には、大きく神、男、女、狂、鬼を主テーマにした物語があります。これらの物語の

郷土芸能は身近で楽しい

神田流弥生囃子 深谷研二



郷土芸能は今こそ舞台で演じられますが、本来季節の中で生活に根差して、長く伝承されてきたものです。農村では五穀豊稔を願い、農作業の苦楽を共にする共同体の娯

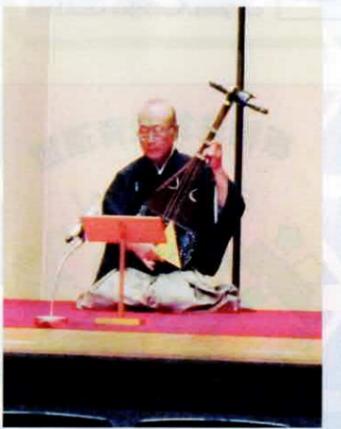
楽でもありました。当保存会の活動は、毎年元旦の天祖神社奉納から始まり、時に雪が降る中で神楽殿での演奏は、震えながらも一年の無事を祈りながら、心身共に引き締まる思いです。秋の氏子町会の祭礼は神様への感謝の念と、老若男女が地域と一体となって楽しむことのできる節目の大事な行事です。囃子方は一対の大きな金色の獅子頭が鎮座します神酒所と、山車の双方で演奏しますが、普段稽古に参加できない社会人や学生たちも、この時とばかりに参集して、昼夜を問わず囃子に熱中しています。囃子を通じて故郷、仲間との交流が図れることは素晴らしいことであり、何としても継承しなければと、日々痛感しています。



日本文化で新たなつながりを

日本趣味 若柳正樹

日本趣味のつどいは、日本古来の伝統芸能や技の良さを身近に感じていただきたい、と活動を続けています。本年は七十七周年を迎え、日本舞踊、箏曲、江戸芸、端唄、長唄、琵琶、沖繩音楽、空手などの多岐にわたり、老若男女と国籍を問わず、幅広い参加者が、日頃の研鑽をご披露しております。昨年は、出演者が作った折り紙も展示しました。また、板橋区民の方々にも呼びかけ、区民参加演目として一緒に踊っております。そして、近年では、板橋区文化・国際交流財団の外国語ボランティアの方が、多言語プログラムを作成してくださり、より多くの観客の方に親しんでいただいています。普段異分野の出演者同士が、発表当日はコラボし、会場のお客様と一体となつて、和み、つながり、楽しいひと時を過ごします。どうぞ、皆様と一緒にワクワクしませんか? お一人様でも団体様でも、いつでもご参加をお待ちしております。



書道文化振興に邁進

書は人なり心なり

板橋区書道連盟

近隣の教室(先生)をご紹介します
会長 前田惣遠
☎03-3937-5049

板橋区茶華道連盟

活動 護国寺茶会
彩花展(東京芸術劇場)
区民文化祭茶会・花展
区民祭り星茶(大山公園)
東京大茶会(浜離宮恩賜庭園)
都庁生け花展示
夏休み子ども華道茶道講座 他
入会は随時お待ちしております

板橋区 日本趣味の集い

日本舞踊、箏曲、江戸芸、端唄、長唄、琵琶、沖繩音楽、空手など、日本の伝統文化・音楽の様々なジャンルが集う団体です。区民文化祭と一緒に演奏披露しませんか。皆様のご入会をお待ちしています。

若柳正樹

049-246-3783

ITABASHI 音楽振興協会

音楽活動を通じて区内の青少年を中心に音楽的育成と演奏活動団体の普及を行っています。私たちと一緒に文化会館大ホールで思いっきり楽しんでみませんか。まずはお問合せ下さい。

03-5980-8037 馬場

いたばしを伝える

四ツ竹の 素朴な歌と踊り

徳丸四ツ竹踊り保存会
会長 木村和子

徳丸四ツ竹踊り保存会は郷土芸能伝承館で月1回練習しています。

四ツ竹踊りは歌い方を習い、紅白の房のついた竹板を両手に2枚ずつ持ち少しひざと腰を曲げて打ち鳴らしながら踊ります。

1曲目 伊勢音頭

伊勢はナーアイ津でもつ津は伊勢で持つ尾張名古屋は城でもつ

・これはお伊勢参りの道中を歌ったものです

2曲目 ヤッサカ踊り

ヤッサカ歌えば子ども踊るその子もやっぱりヤッサカだと 駆けるヨホホイ 駆けるよ 徳丸たんぼよ

・たんぼの周りで踊り子達を見て品のよい子を嫁にするよ
うな場

3曲目

相撲甚句

ハアー相撲にゃ負けても相撲やめられぬ(コラショー)



相撲は天下のヨイ男伊達(コラサッサヨイサッサ)

・相撲とりとは鳥のように大きいものだ(かけ声が2つ入ります)

4曲目 おまえさん節

おまえさんとならばどこまでもおやすくてヨホイホイ この世が闇に(ハアー闇がどうした)

闇になるとも(ハアーそれからどうした) かけ声が2つ入ります

・田植えに紅しぼりのたすきをかけて暗くなったら安楽寺の森をめざして帰る

100年も続く素朴な歌と踊りを伝承し若手を育成しています。

獅子舞の奥深さを継ぎ 後世に伝える

徳丸北野神社獅子舞保存会
荒井信夫

獅子舞の紀元ははっきりとは分かりませんが江戸時代と言われている。

戦後(昭和二十年から)一時中断していましたが、先人達の並々ならぬ努力によりまして昭和四十年に復活し現在に至っております。

毎年5月5日子どもの日に

徳丸北野神社の境内で、悪疫退散、五穀豊穰、子孫繁栄、子どもの成長を願い奉納舞を演じています。当日は笛の音に誘われるように大勢の人が獅子舞を見に来てくださいます。

練習は郷土芸能伝承館で毎週水曜日の夜7時から9時まで行っており、獅子舞、太鼓を付け、笛方と一緒に演目事の練習をしています。

獅子舞の特徴は突っ立にならないうように腰を低くして踊り、首の振り方など細かい所まで本当の獅子が踊っている姿を見せる事です。
腰を低くして踊る練習をす



るため明るく日は足腰が痛く、慣れるまで大変です。

3年前より地元の北野小学

校3年生を対象に体験学習を行わせていただいています。最初は獅子舞をみて質疑応答でしたが、今年からは獅子頭や太鼓を実際に付けての体験も取り入れられました。凄く興味をもっていました。将来獅子舞を継承してくれそうです。将来自ら獅子舞を継承願っております。

板橋区民踊連盟



民踊のつどい

11月23日(土・祝)
文化会館大ホール

区民文化祭

日本舞踊のつどい

日時 11月3日(日・祝)
12時30分 開場
13時 開演

会場 区立文化会館
大ホール



入場無料

板橋区日本舞踊連盟

板橋区美術家連盟



美術にあふれる板橋をめざして

代表 返町 勝治

03-3909-0621

板橋区俳句連盟

令和6年度板橋区民文化祭は10月26日(土)に区立文化会館にて実施いたします。

令和7年3月は俳句連盟主催の俳句大会を開催いたします。

投句も受け付けます。

また小学校の寺子屋にて俳句教室を行っています。

会長 米田達仁 ☎090-5437-9710

文明と文化

輪廻と永遠

— 鳴沙山・シルクロードの旅より —
板橋区文化団体連合会相談役 中原道夫



敦煌についた日の夕方、ぼくは鳴沙山に登った。砂嵐が一周間ぶりに収まり、登山するには恰好の時であったからである。山麓までは駱駝に乗った。二十時を過ぎたというのに明るいうのは、それだけ、この地が日本から西にあるということなのだろう。この鳴沙山が不思議全体が砂山なのに、吹き荒れる砂嵐の中でも昔から山容が少しも変わっていないことである。それは吹き上げる風が山頂の黄砂を巻き上げるが、一方、吹き寄せる風が、それ



中原先生 画

を元に戻すからだという。オアシス月牙泉の涸れないのもそのためだという。自然界の輪廻である。どちらかのバランスが崩れたら、この黄砂の鳴沙山は、あとかたもなく消えていくだろう。おりからの夕暮れ、山肌は真っ赤に燃えていた。

この鳴沙山の形が少しも昔と変わらないうのは吹き上げる風と 吹き寄せる風のバランスがいいからだというオアシス月牙泉の水の涸れないのも山頂でシャッターを切ったばかりに砂嵐でぼくのカメラはおしゃかになったそれほど砂塵を飛ばす風なのに自然の輪廻はこの美しい砂丘を守っている

ほんとうは人間も砂山ではないのか吹かれたり 吹き寄せられたりする慈悲を欲しがり 情けを乞うているのに ぼくはどれだけの慈悲を 人にほどこしているだろう それなのに、いま自分はここに居る 崩れることのない鳴沙山 形を変えることのない黄砂の山 まもなく砂漠にも日が落ちる ぼくは砂山を真っ赤に染める 永遠に思わず合掌する

「輪廻」を心に刻み、「永遠」をぼくは鳴沙山に見たのだが、自然を破壊し、ただ前へ前へと進む文明は一体どこへいくのだろう。歴史学者トインビーは「文明とは港のない航海である」と言っているが、このシルクロードの旅は、ぼくにとって、過去を訊ねる旅でなく真摯に未来を考える旅であった。

蕎麦の話

編集部



そばの花

日本の祖先種の分布は、雲南省・四川省・東チベットにまたがる三江地域に及ぶという。縄文時代から食べていたと聞き、現在でも実を食べる国を、調べてみました

- 日本 麺 そばがき 菓子
- 韓国 冷麺 すいとん マンドウ
- 中国 麺
- 北朝鮮 麺
- ネパール 麺 そばがき
- ブータン 麺 パンケーキ 餃子
- フランス ガレット(パンケーキ)
- イタリア ピッツォケリ(パスタ)
- ロシア プリニ(パンケーキ) お粥

板橋区演劇連盟

1981年
区民公募の演劇のつどい
スタート

1982年
演劇のつどいの参加者を
中心に演劇連盟結成

- 岡本 進之助 演劇連盟元会長
- 山内 榮治 演劇連盟会長
- 遠藤 栄蔵 演劇連盟副会長



GO!
●入会ご案内●
月例会・グリーンホール
第2日曜/午前9時30分
連盟会費 500円
大会参加費 1000円

入会随時
板橋区囲碁連盟
●●●●●●●●●●

あなたのそばに
いつも民謡を

板橋区民謡連盟

民謡連盟会長
原田 直将
TEL3935-7019

平安時代の板橋

板橋区学芸員 吉田政博



現在、NHKの大河ドラマ「光る君へ」が放映され、「世界最古の女性文学」と呼ばれる『源氏物語』を生んだ紫式部の生涯が描かれています。ここでは、紫式部が描かれて

10世紀後半から11世紀前半の、同時代の板橋の歴史や様子についてご紹介することとします。

区内徳丸には北野神社があり、また「武蔵国豊嶋郡徳丸郷 天神宮紀」という縁起が伝わっています。それによると、徳丸北野神社は、長徳元年（九九五）の一条

天皇の時代に天満宮（現在の京都市北野神社）を分霊し、それを勧請して徳丸に天満宮を建てたことに始まるといわれています。その際に、徳丸の人たちは「長徳元年正月十一日捧御幣帛、而以田夫之業俳優、奉安神威今之田阿曾美之祭是也」とあるように、稲作の様子を演じた「田阿曾美之祭（たあそみ之祭）」があったとされています。

その「まつり」は田遊び祭を奉納したと記されています。そもそも田遊びは、水田耕作にかかる神事であり、年頭に当たり、その年々の「五穀豊穣」や「子孫繁栄」を祈る「予祝」の意味合いを持った春の耕作初めの儀式です。中でも徳丸北野神社の田遊びは、その創始となる長徳年間から一千年を超えた現在まで、一回も休むことなく毎年執行されてきたと伝わり、口伝の唱え言葉や所作によって一年間の稲作の様が演じられます。昭和五年（一九七六）には、赤塚諏訪神社の田遊びとともに「板橋の田遊び」として国の重要無形民俗文化財に指定されています。

なお、当縁起では徳丸という地名の由来を、「徳丸古老曰徳麻呂ト云者草截此所也」に求め、徳麻呂という人物が当地を開拓したことから名づけられたとされます。そのほかにも、菅原道真の子供の「徳丸」を由来とする説などがありますが、未だに確定はしていません。貴族の幼名や公卿の自称としての「麻呂」という字に注目すれば、東国に下向した貴族などとの関係性を想像することができ、何処なく平安王朝の香りが出てくるようです。



現在の田遊び 徳丸北野神社

阿曾美之祭（たあそみ之祭）」があったとされています。

その「まつり」は田遊び祭を奉納したと記されています。



板橋区詩人連盟 樹の会

毎月第3日曜日 PM2 時より文化会館 第3会議室で中原道夫先生の指導で詩の勉強会をしています。どなたでも参加できます。

連絡先 070-5468-6783 網野秋

話は一でも二でもありますが、集まってシテ・ワキなど役付けて話うのも楽しいものです。花伝会に入会して一緒に話しましょう。

板橋区謡曲連盟 花伝会

会員募集中

月1回のお稽古(観世部会 宝生部会) 謡跡めぐりも行っています。

連盟事務局 田辺 ☎090-1253-9907

板橋区三曲連盟

箏・三弦・尺八の演奏団体

耳に聴こえるさわやかな音色 心にやすらぎを 伝統の音色を未来へつなぐ

関口雅美樹 03-3938-6096

楽しみながら覚えやすい 競技かるたの取り方を教えます 皆様の入会をお待ちしています

板橋区 百人一首連盟

月3回 年会費 5,000円 会長 春野香織 連絡先 itahyaku@gmail.com

人とまちを文化でつなぐ

板橋区 文化団体 連合会

〒173-8501 板橋区板橋2-66-1 板橋区役所文化・国際交流課内 ☎3579-3321 FAX3579-2046 e-mail: kb-bk-kanri@city.itabashi.tokyo.jp

美味しいおそばを 打ってみませんか!

江戸流手打ちそば **二・八の会**

『まなぼーと成増』 そば教室・毎月2回開催 第1土曜日&第3日曜日 / 朝9時~

入会随時 入会金:1,500円 / 年会費:3,500円 連絡先: 岡崎雄 090-5411-9962

みんなはつらつ元気に歌おう としを忘れて楽しく歌おう

会員募集中 **板橋区歌謡連盟**

歌謡連盟会長 浅沼 久夫

事務局 板橋区成増 3-1-7-101 成増アーバンライフ 03-5383-0078

バレエ&ダンス 秋の祭典No.41

2024年10月6日(日) 区立文化会館大ホール 16時開場 16時30分開演

若さ溢れるダンサーたちのステージ

板橋区洋舞連盟